

第1号様式（第4条関係）

令和●年度奈良県産業廃棄物排出抑制等事業実施計画書

令和 ●年 月 日

奈良県知事 様

申請者 住所 〒630-〇〇〇〇
奈良市〇〇〇町1-2-3
氏名又は名称及び代表者職氏名
〇△□株式会社
代表取締役 〇× △□

担当者職氏名
研究開発部長 △△ □◇
担当者連絡先 住所 奈良市〇△町4-5-6
TEL 0742-〇〇-××××
FAX 0742-〇〇-××△△
E-mail 〇△□@××.ne.jp

令和 ●年度奈良県産業廃棄物排出抑制等事業費補助金の交付を受けたいので、奈良県産業廃棄物排出抑制等事業費補助金交付要項第4条の規定により、次の関係書類を添えて提出します。

関係書類

- 1 事業計画書（研究開発に係る内容説明）
- 2 事業者概要書
- 3 最近2年間の財務諸表
- 4 法人にあつては定款及び登記簿謄本、個人にあつては住民票抄本
- 5 納税証明書（法人にあつては法人県民税及び法人事業税、個人にあつては個人事業税）
- 6 その他知事が必要と認める書類

備考

用紙の大きさは日本工業規格A4とする。

事業計画書の概要

研究テーマ	廃棄される複合プラスチック材の再生利用に関する研究開発																			
研究区分	・排出抑制	・減量化	・リサイクル																	
申請者	○△□株式会社 代表取締役 ○× △□																			
実施場所	奈良市○△町 4-5-6 ○△□株式会社 奈良工場																			
対象となる廃棄物の現状	複合シート製造工程から廃プラスチック（複合シートくず）が2.5t/年排出され、その減量化が課題。																			
研究開発の概要	<p>製造工程から排出される廃プラスチック（複合シート）を再生利用することで、事業所から委託処分する産業廃棄物を減らす。</p> <p>当社では、従来廃棄していた複合プラスチック材を、分離し、再生利用する研究開発を実施中。現在、特殊な破砕/分離技術を開発し、その原料化に成功している。今後は、市場のニーズに合わせた製品開発が必要である。</p>																			
効果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">①排出量 (研究前)</th> <th style="width: 20%;">②排出量 (研究後)</th> <th style="width: 20%;">③新たな 排出量</th> <th style="width: 20%;">④削減量 (①-②-③)</th> <th style="width: 20%;">⑤削減率 (④/①)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.5</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> <td>1.9</td> <td>76.0</td> </tr> <tr> <td>(t/年)</td> <td>(t/年)</td> <td>(t/年)</td> <td>(t/年)</td> <td>(%)</td> </tr> </tbody> </table>				①排出量 (研究前)	②排出量 (研究後)	③新たな 排出量	④削減量 (①-②-③)	⑤削減率 (④/①)	2.5	0.5	0.1	1.9	76.0	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(%)	
①排出量 (研究前)	②排出量 (研究後)	③新たな 排出量	④削減量 (①-②-③)	⑤削減率 (④/①)																
2.5	0.5	0.1	1.9	76.0																
(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(%)																
研究開発日程	<p>開始予定 令和 ● 年 交付決定日以降 完了予定 令和 ● 年 ● 月 ● 日</p> <p>★この制度は単年度の補助ですから計画はその点に注意してください。</p> <p>(a) ~添加/混合条件 (8月 ⇒ 10月) (b) ~反応条件 (9月 ⇒ 11月) (c) 成型技術検討 (10月 ⇒ 12月) (d) 金型の検討 (11月 ⇒ 1月) (e) 製品強度試験 (2月)</p>																			
資金計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: left;">(支出)</th> <th style="width: 50%; text-align: right;">(調達)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試作開発費 : 828,450 千円</td> <td>自己資金 : 2,868,850 千円</td> </tr> <tr> <td>機械装置費等 : 5,985,000 千円</td> <td>借入金 : 1,000,000 千円</td> </tr> <tr> <td>人件費 : 360,000 千円</td> <td>補助金 : 6,772,000 千円</td> </tr> <tr> <td>その他研究費 : 0 千円</td> <td>その他 : 0 千円</td> </tr> <tr> <td>委託費 : 3,150,000 千円</td> <td>合計 : 10,640,850 千円</td> </tr> <tr> <td>事務費 : 317,400 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 : 10,640,850 千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				(支出)	(調達)	試作開発費 : 828,450 千円	自己資金 : 2,868,850 千円	機械装置費等 : 5,985,000 千円	借入金 : 1,000,000 千円	人件費 : 360,000 千円	補助金 : 6,772,000 千円	その他研究費 : 0 千円	その他 : 0 千円	委託費 : 3,150,000 千円	合計 : 10,640,850 千円	事務費 : 317,400 千円		合計 : 10,640,850 千円	
(支出)	(調達)																			
試作開発費 : 828,450 千円	自己資金 : 2,868,850 千円																			
機械装置費等 : 5,985,000 千円	借入金 : 1,000,000 千円																			
人件費 : 360,000 千円	補助金 : 6,772,000 千円																			
その他研究費 : 0 千円	その他 : 0 千円																			
委託費 : 3,150,000 千円	合計 : 10,640,850 千円																			
事務費 : 317,400 千円																				
合計 : 10,640,850 千円																				

(注意) 専門用語、略語等については、簡単な注釈を入れて下さい。

事業計画書（研究開発に係る内容説明）

1. 研究テーマ

廃棄される複合プラスチック材の再生利用に関する研究開発

2. 対象となる産業廃棄物の現状（課題、種類、発生・排出及び処理状況）

(1) 排出抑制等に関する課題

製造工程から排出される廃プラスチック（複合シート）を再生利用することで、事業所から委託処分する産業廃棄物を減らす。

(2) 産業廃棄物の種類、発生・排出及び処理状況

(t/年)

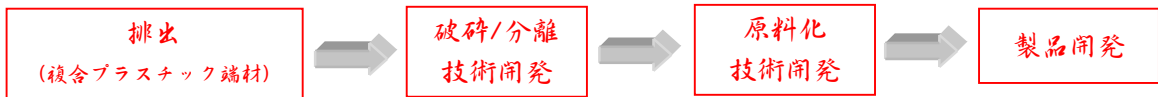
種類	排出量		再生利用量		減量化量		委託処理量	
	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後
廃プラ	2.5	0.5	0	2.0	0	0	2.5	0.5
廃油	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1

※補助事業の採択にあたっては、基礎研究が十分に行なわれていなければなりません。説明不足にならないように詳細に記載して下さい。

3. 現在までの自主研究・開発の状況

記載のポイント及び記載例

- ①研究題目： 廃棄された複合プラスチック材の再生利用に関する研究開発
- ②研究内容：



0.2t/日 (50t/年)

開発済み

- ③研究期間： 令和〇〇年△△月から令和××年□□月
- ④研究の実施場所及び研究担当者: ○△□株式会社奈良工場 研究開発部長△△ □◇
- ⑤技術導入、研究協力の状況: ○〇大学工学部材料化学科 ○〇 ○〇教授
- ⑥所要経費： ○,〇〇〇千円
- ⑦成果等： 当社では、従来廃棄していた複合プラスチック材を、分離し、再生利用する研究開発を実施中。現在、特殊な破砕/分離技術を開発し、その原料化に成功している。今後は、市場のニーズに合わせた製品開発が必要である。

4. 他者の関連研究・特許等との関連

※他者が既に研究開発されている場合、その技術及び研究内容との比較を行ない、相違点を記述すること。

②外部委託及び外部からの技術導入の内容と必要性

～反応試験 … 製造した原料で、～反応試験 (b) により最適条件を検討。
本社には、試験を行なうのに必要な技術及び機器がない。

製品強度試験 … テストサンプルの強度テスト (e) を行なう。
本社には、試験を行なうのに必要な技術及び機器がない。

※委託研究の内容、必要性及び全体計画に対する位置づけを明確にしてください。

③研究開発体制

実施場所：奈良市○△町4-5-6 ○△□株式会社 奈良工場

※実施場所が2箇所ある場合は、すべて記載し、主たる実施場所を明確にする。
また、実施場所が自社所有地以外の場合は、会社との関係を明らかにすること。

主任研究者の氏名・役職・略歴

研究開発部長 △△ □◇

(学歴)

昭和〇〇年3月 ○〇大学工学部化学工学科卒業

(職歴)

昭和〇〇年4月 ○△□株式会社入社

〇〇年7月 研究開発部樹脂研究チーム主任

〇〇年4月 研究開発部副統轄主任

平成〇〇年4月 研究開発部副部長

〇〇年4月 現職 (研究開発部長)

排出抑制等の研究に従事する人員数 (主任研究者を除く) : 4名

外部の指導者又は研究者

〇〇大学工学部材料化学科 ○〇 ○〇教授

ABCコンサルタント事務所 ○〇 ○〇主任

(2) 資金計画

①資金調達

区分	金額 (円)	資金の調達先	備考
自己資金	2,868,850円		
借入金	1,000,000円	預貯金	
補助金	6,772,000円	奈良県	(補助金希望額)
その他			
合計額	10,640,850円		

②資金支出計画明細書

経費区分	品目	仕様	数量	単位	単価 (円)	補助事業に 要する経費 (円：税込)	補助対象 経費 (円：税別)	補助金 要望額 (円：税別)	備考
試作開発費	鋼材	JIS ××××	100	Kg	600	63,000	60,000		購入 ○○商店
	銅パイプ	JIS △△△△	3	m	3,000	9,450	9,000		〃 ○○商店
	A樹脂	30	Kg	9,000	283,500	270,000		〃 ○×化学
	B樹脂	30	Kg	6,000	189,000	180,000		〃 ○×化学
	C樹脂	30	Kg	9,000	283,500	270,000		〃 ○×化学
	小計					828,450	789,000	※526,000	①
機械装置 工具器具費	攪拌機	○○社製×××	1	台	900,000	945,000	900,000		〃 △△工業
	油圧ユニット	××社製○△□	1	基	1,200,000	1,260,000	1,200,000		〃 ■□工業
	加熱炉	△△社製■▲	1	台	450,000	472,500	450,000		リース
	冷却機		1	台	300,000	315,000	300,000		〃
	万能試験機		1	台	300,000	472,500	300,000		〃
	制御装置	■▲●社製○○	1	台	1,200,000	1,260,000	1,200,000		購入○×製作所
	制御盤	×△社製□◇	1	台	600,000	630,000	600,000		〃 ○×製作所
	器具		1	式	600,000	630,000	600,000		〃 ▲□鉄工所
	その他備品		1	式	561,000	589,050	561,000		〃
小計					5,985,000	5,700,000	※3,800,000	②	
人件費	○× △□	社員(開発部)	200	時間	1,800	360,000	360,000		(単価別添参照)
	小計					360,000	360,000	※240,000	③
その他 研究開発費									
	小計								
委託費	研究委託	(一部研究委託)	1	式	900,000	945,000	900,000		××大学
	加工委託	(金型製作)	1	式	1,500,000	1,575,000	1,500,000		●▲金属工業
	分析委託	(強度試験等)	1	式	600,000	630,000	600,000		○□分析(株)
	小計					3,150,000	3,000,000	※2,000,000	④
事務費	○○主任	ABCコンサル	3	日	50,000	150,000	150,000		(謝金)
	〃	大阪～奈良	3	往復	1,200	3,600	3,600		(旅費)
	消耗品		1	式	150,000	157,500	150,000		
	会議室使用料		3	回	6,000	6,300	6,000		
	小計					317,400	309,600	※206,000	⑤
合計					10,640,850	10,158,600	6,772,000	①+②+③+④+⑤	

見積り書及び詳細(カタログ等)は、別添のとおり。

※千円未満切り捨て

★ 資金支出内訳における注意事項

- * 「補助金交付申請額」は「補助対象経費（消費税仕入控除税額を差し引いた）」の2/3以内で記載してください。経費区分ごとに計算し（千円未満切り捨て）、それら合計額を交付申請額として下さい。

申請時において、当該消費税仕入控除税額が明らかでないものについては、そのまま申請を行い、消費税仕入控除税額が確定した時には、知事に速やかに報告し、指示に従ってください。

- * 備考欄には、物件の購入先を記載してください。なお、借用、修繕等の場合はその別も記載してください。
- * 区分の欄には、上記記載例のほか、構築物費、技術指導受入費、その他経費があれば記載してください。

- * 機械装置及び工具器具等を自社製造する場合は、木型、鋼材等を原材料費に計上してください。

- * 分析等機械装置及び工具器具等については原則レンタルとし、経費は補助対象期間分のみを比例按分により算出してください。

- * 直接人件費は、研究開発に直接関与する者の直接研究開発に従事する時間のみ補助対象経費に計上できます。

「品目」には具体的氏名を、「仕様」には研究職員、設計職員等の区分及び年齢を、「数量」には時間数を、「単価」には時間給額を記入して下さい。

直接人件費の額の算定は、研究開発に直接関与する者について時間給に直接作業時間数を乗じた額とします。詳細については、問い合わせのうえ、記入して下さい。

- * 汎用性があり、申請中の研究開発以外にも使えるもの（例えば、パソコン、プリンタなどの購入）は補助対象外となります。

事業者概要

1. 申請者の概要

申請者名	○△□株式会社 代表取締役 ○× △□			
連絡先 (住所等)	〒630-0000 奈良市○○○町 1-2-3			
	担当者名	研究開発部長 △△ □◇	E-mail	○△□@××.ne.jp
	電話番号	0742-00-××××	FAX	0742-00-××△△
設立年月日	昭和○○年		資本金	○○、○○○千円
従業員数	50人			

①事業内容

主な事業	主たる生産品目	年間生産額
工業用プラスチックフィルム製造	プラスチックシートなど	○○、○○○千円
自動車用部品/用品製造	自動車用カーペットなど	○○、○○○千円

※パンフレット等による代替も可

②企業の沿革

昭和○○年 奈良市○○○町において、○△□工業所として創設
 ○○年 高耐熱性プラスチックシートを開発
 ○○年 ○△□株式会社として法人設立
 ○○年 奈良工場を新設
 ○○年 射出成形技術の開発
 平成○○年 自動車用部品/用品の製造に侵出
 ○○年 奈良工場の新ライン完成
 ○○年 ISO9001 取得

③産業廃棄物の管理・削減に関する取組状況

減量化技術及びリサイクル製品の研究開発 (平成16年～)
 ISO14001 認定取得 (平成17年)

④補助金の交付を受けた実績等

(記入例)

補助金交付実績

平成○○年度奈良県中小企業技術開発促進補助金

補助金交付金額 4,400千円

テーマ名 「温度自動制御型金型の試作」 奈良県

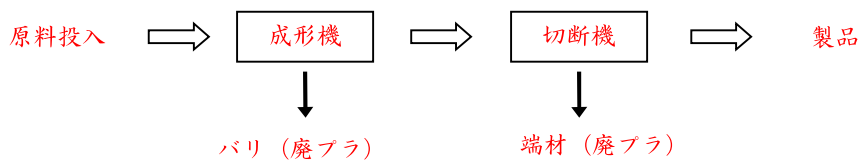
簡単な概要 (最大10行程度)

2. 産業廃棄物の排出状況（研究開発対象産業廃棄物を含む主な産業廃棄物）

産業廃棄物の種類	発生量 (t/年)	減量化量 (t/年)	再生利用量 (t/年)	委託処理量 (t/年)
廃プラスチック類	2.5	0.0	0.0	2.5
金属くず	0.3	0.0	0.3	0.0
廃油	0.2	0.0	0.0	0.2

（産業廃棄物の発生フロー：製造工程など）

※パンフレット等による代替も可。



3. 経営状況（単位：千円）

	第〇〇期 〇〇年××月△△日から 〇〇年□□月▽◇日まで	第△〇期 〇〇年◎×月□△日から 〇〇年■月×▲日まで
売上高 (A)	164,038	186,141
経常利益 (B)	5,421	2,215
総資本 (C)	86,871	91,571
自己資本 (D)	27,851	28,040
流動資産 (E)	51,953	55,874
流動負債 (F)	39,595	42,686
総資本経常利益率 (B/C) × 100 (%)	6.2	2.4
売上高経常利益率 (B/A) × 100 (%)	3.3	1.2
自己資本比率 (D/C) × 100 (%)	32.1	30.6
流動比率 (E/F) × 100%	131.2	130.9

※本資料は、過去2期又は3期（決算期間が1年であるときは2期、半年であるときは3期とする。）の財務諸表により作成して下さい。

※金額は、百円の位を四捨五入して千円単位で記入して下さい。率は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで記入して下さい。